

2 わたしたちの生活と食料生産

1 米づくりのさかなな庄内平野

教科書上 p. 46~67

特長

ご採用教科書の
内容を詳細に分析。
実際の学習の流れに
そった指導案づくりに。

【単元の到達目標】

- 稲作の仕事について自分の調べたい課題をもち、具体的事例を地図・資料などを用いて調べる。
- 稲作に従事している人々が、どんな工夫や努力をしているかを考える力をつける。
- 稲作のさかなな地域では、米を生産し、消費地に送り出すことにより、国民の生活を支えていることを理解する力をつける。
- 稲作について、調べたり、考えたりしたことをまとめ、表現する力をつける。

【学習指導要領】…… **特長** 学習指導要領との関係を提示。

- 2 (2) 我が国の農業や水産物の生産や消費を調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを考えるようにする。
- ア 様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること。
- イ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など
- ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸の働き

【単元の観点別評価規準】

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
庄内平野の米づくりに携わる人々の努力や工夫に関心をもち、それを意欲的に調べ、これからの米づくりについて考えようとしている。	庄内平野の米づくりと自然環境との関わりや、安全でおいしい米をつくるための農家の人の工夫や努力について、思考・判断したことを適切に表現している。	地図や統計資料、文書・写真資料などを活用し、庄内平野の自然条件や農家の工夫について読み取ったりまとめたりしている。	庄内平野の米づくりに携わる人々は、自然環境を生かしながら米を生産し、国民の食料を確保するための役割を果たしていることを理解している。

〈 〉は時間配分のみです。

到達目標（活動目標）	評価規準	評価の観点				評価の方法例
		関 意 態	思 判 表	観 ・ 資	知 ・ 理	
○わたしたちが毎日食べている食料品の産地を調べ、食料生産に関心をもち。 〈2時間〉	①食料品の産地を、食料品店のチラシやホームページ、食料品のパンフレットなどから調べ、地図帳などで確認する。 ②さまざまな食料品が日本各地や外国で生産され、運ばれてくることがわかる。 ③自分たちの食生活が、多くの働く人々に支えられていることがわかる。 ④食料の産地調べを手がかりに、食料生産がさかなな地域について関心をもち。	○		○		ノートの記述内容 発言内容 発言内容 発言内容
○米の産地を調べ、米づくりについて考える。 〈1時間〉	①各地の6月の水田の写真を見て、日本ではどのような米づくりが行われているかを考える。		○	○		発言内容

特長

「活動」を中心とした学習
場面での評価規準例。

到達目標（活動目標）	評価規準	評価の観点				評価の方法例
		関・意・態	思・判・表	観・資	知・理	
○庄内平野の土地の様子を調べる。 〈1時間〉	①米づくりがさかんな庄内平野の土地の様子について、写真資料や統計資料などから考え、話し合う。 ○土地の広さ ○水田の占める割合 ○水田の様子 ○農業で働く人の数		○	○		発言内容
○庄内平野の自然条件と米づくりとのかかわりについて調べ、稲作がさかんな理由がわかる。 〈1時間〉	①写真資料や土地利用図などから庄内平野の土地の特徴を読み取る。 ②米づくりのさかんな庄内平野の土地の様子がわかる。 ○広く平らな土地に田が広がっている ○土のめぐみと雪どけ水 ③冬と夏の季節風が米づくりに適していることがわかる。 ○夏の季節風＝「宝の風」 ④庄内平野での稲作の苦勞について、考える。 ○防砂林 ○用水路 ⑤土地利用図の読	○		○		発言内容 ノートの記述内容 テスト ノートの記述内容 発言内容 発言内容
○庄内平野の農家の人々の米づくりとの関わりについて調べ、稲作がさかんな理由がわかる。 〈2時間〉	①農家の人に手紙の工夫を調べる ②苗が大切に育てられていることがわかる。 ○ビニールハウスでの育苗—温度調節が大切 ③米づくりの手順と稲の生長の様子がわかる。 ④ 農作業ごよみを自分なりにまとめる。 【評価の視点例】 ・関係のある「資料」を「農業ごよみ」の中で効果的に活用している。 ⑤米づくりではどのようなものに費用がかかるかがわかる。			○	○	ノートの記述内容 発言内容 発言内容 ノートの記述内容 発言内容
○米づくりがさかんな地域の1年を振り返り、自然のめぐみに対する人々の願いを考える。 〈1時間〉	①庄内平野の米づくりにかかわる1年の行事などを見て、自然のめぐみと人とのつながりについて考える。 ○豊作を願う祭り ○米の収穫や出荷を祝う儀式 ○牛や豚のふんを使った有機肥料	○	○			発言内容
○庄内平野の取り組みを調べ、効率よく米をつくるための農家の人々の協力の様子がわかる。 〈1時間〉	①効率よく、農作業を進めるための工夫について調べる。 ○ヘリコプターによる農薬散布 ○水の管理 ○カントリーエレベーターの利用・管理 ○おいしい米をつくるための勉強会 など ②米づくりには地域の共同作業が欠かせないことがわかる。	○		○	○	ノートの記述内容 発言内容
○農業協同組合や農業試験場などが、農家の人たちの工夫や努力を支えていることがわかる。	①庄内平野の米づくりについてのホームページなどで、農家の人たちを支えているところを調べる。	○		○		ノートの記述内容

「思考・判断・表現」の観点で、特に「表現」重視のものは◎で表示。

特長 具体的な「評価の視点例」を例示。

到達目標（活動目標）	評価規準	評価の観点				評価の方法例
		関・意・態	思・判・表	観・資	知・理	
<p>〈1時間〉</p>	<p>②農業協同組合（JA）の役割がわかる。 ○地域全体の栽培計画を立てる。 ○技術の指導 ○農機具や肥料の販売</p> <p>③農業生産技術試験場では、産地に適した新しい品種の稲の開発の研究を行っていることがわかる。</p> <p>④新しい品種の米ができるまでの様子や庄内平野でつくられている米の品種がわかる</p>				○	<p>発言内容</p> <p>発言内容</p> <p>ノートの記述内容</p>
<p>○収穫された米が、どのようにして消費者のもとに届くのか調べ、わかる。</p> <p>〈1時間〉</p>	<p>①資料から、庄内平野の米がフェリーやトラックや列車で全国の消費地へ運ばれることを読み取る。 ○食料基地</p> <p>②米の多くは、JAの計画にしたがって全国各地に出荷されることがわかる。</p> <p>③写真を見て、米が届くまでにどのような人たちが関わっているかを考える。</p> <p>④米の値段には、どのような費用が含まれているかを調べ、考える。 ○生産 ○輸送 ○販売 など</p>	○		○		<p>ノートの記述内容</p> <p>発言内容</p> <p>発言内容</p> <p>ノートの記述内容</p>
<p>○学習したことをもとに、これからの米づくりについて考え、提案する。</p> <p>〈1時間〉</p>	<p>①「米の生産量と消費量の変化」のグラフを見て、日本の米づくりの現状と問題点について考え、話し合う。 ○生産調整</p> <p>②日本の米づくりを元気にするためにどうすればよいかを考え、提案をまとめる。 ○新しい味へのこだわり ○米を使った食品の開発 ○生産者と消費者の交流 ○農業体験と環境学習 ○米の新しい用途 など</p> <p>【評価の視点例】 ・稲作の活性化を、自分の生活との関連で考えている。</p>	○	○		○	<p>発言内容</p> <p>発表テスト</p>

特長

新教科書での追加内容などを、色文字で表示。

特長

「さらに思考力・表現力をのばす問題例」を提示。「解答例」「評価の視点例」も例示。
(学期に1か所程度)